

大会日程

大会1日目 8.19 (金) 於：東亜大学校 富民洞キャンパス 国際館ダウホール

[開会式] 09:30～09:45

[会場準備と休憩] 09:45～10:00

[自由発表第1部]

10:00～10:30 区分研磨技術の出現と展開 - 日韓出土武器形青銅器を中心に -

許俊亮 (国立慶州文化財研究所)

10:30～10:40 質疑応答

10:40～11:10 沿海地方からみた東北アジアの玉

河村好光 (石川考古学研究会)

11:10～11:20 質疑応答

[ポスター発表解説] 11:40～12:20 於：ダウホールロビー

[昼食] 12:20～14:00

[自由発表第2部]

14:00～14:30 古墳時代前期百済系鉄鋌の流入とその系譜

李東冠(国立晋州博物館)

14:30～14:40 質疑応答

14:40～15:10 日韓青銅斧の比較研究—三国丘陵地域における日韓交流—

山崎頼人 (小郡市埋蔵文化財調査センター)

15:10～15:20 質疑応答

[休憩] 15:20～15:40

[自由発表第3部]

15:40～16:10 新羅の装身具の研究傾向

金載烈(韓国文化財財團)

16:10～16:20 質疑応答

16:20～16:50 古代東北地方における渡来文化の伝播について—宮城県大和町所在の船形山神社御神体をめぐって—

渡邊泰伸 (東北學院大學)・門脇佳代子 (東北福祉大學)

16:50～17:00 質疑応答

[懇親会] 17:30～20:30 於：ラビビュッフエ (라비 뷔페-부산광역시 중구 중앙대로 26)

大会 2 日目 8.20 (土) 於：東亜大学校 富民洞キャンパス 国際館ダウホール

[テーマ発表第 1 部]

09:30 ~ 10:10 青銅器時代玉装身具の生産体系 高旻廷(慶南発展研究院歴史文化センター)

10:10 ~ 10:20 質疑応答

10:20 ~ 11:00 弥生時代における九州のヒスイ製勾玉の系譜 大坪志子 (熊本大学)

11:00 ~ 11:10 質疑応答

[ポスター発表解説] 11:30 ~ 12:10 於：ダウホールロビー

[昼食] 12:10 ~ 14:00

[テーマ発表第 2 部]

14:00 ~ 14:40 原三国時代の韓・日における水晶製玉の比較研究 楊娥琳(嶺南大学博物館)

14:40 ~ 14:50 質疑応答

14:50 ~ 15:30 弥生時代後半期における玉類の舶載：北部九州のガラス製玉類を中心に

谷澤亜里 (九州大学)

15:30 ~ 15:40 質疑応答

15:40 ~ 16:00 休憩

[テーマ発表第 3 部]

16:00 ~ 16:40 楡形装身具について—金海 大成洞 88・91 号墓出土品を中心に—

李陽洙(国立中央博物館)

16:40 ~ 16:50 質疑応答

16:50 ~ 17:30 弥生時代における金属器装身具の展開

田尻義了 (九州大学)

17:30 ~ 17:40 質疑応答

[閉会式] 17:00 ~ 17:10

[ポスター発表]

慶山造永洞古墳群 EⅡ号・EⅢ号出土貴金属製装身具の紹介
(最近報告書が刊行された資料を中心に)

金載烈(韓国文化財財団)

釜山 杜邱洞遺蹟

李海銖(東亞細亞文化財研究院)

咸安末伊山 25・26号墳調査報告

沈 炫暎(ウリ文化財研究院)

須玖タカウタ遺跡出土土製鋳型の内部構造と保存処理方法

山崎悠郁子 (春日市教育委員会)

城野遺跡の玉生産と集落

佐藤浩司 (北九州市芸術文化振興財団埋蔵文化財調査室)

船原古墳遺物埋納坑出土馬冑の科学的調査

小林啓・加藤和歳 (九州歴史資料館)・森下靖士・甲斐孝司・岩橋由季 (古賀市教育委員会)

大陸における金属類回収の様相—小倉造兵廠跡出土遺物から—

池田拓(福岡大学大学院)

吉林省地域の青銅器鋳型-通化市小都嶺遺跡採集資料の検討2-

村松洋介 (佐賀県教育庁)